

みかん農家の皆様へ



有田市原産地呼称管理制度 「認定みかん」へ申請してみませんか？

この制度は、平成 22 年産みかんからスタートし、今年で 14 年目を迎えます。

消費者の代表である「味覚のプロ」によって、みかんの差別化を行い、原産地の個性や背景にかかる明確化された基準に基づき公的機関が認定を行います。（詳しくは裏面をご覧ください。）

「認定みかん」の認知度も、ふるさと納税の返礼品に活用されるなど、徐々に高まっています。

農家の皆様は是非この制度をご活用ください。

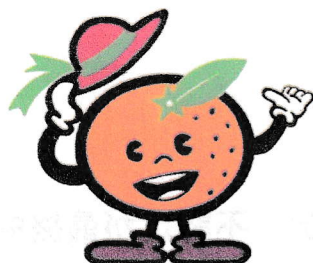
受付締切 令和 5 年 8 月 3 1 日 (木)

申請書用紙

市役所 有田みかん課に置いてあります。

また、有田市ホームページからもダウンロードできます。

詳細については、下記までお問い合わせください。



【 申請先、お問い合わせ先 】

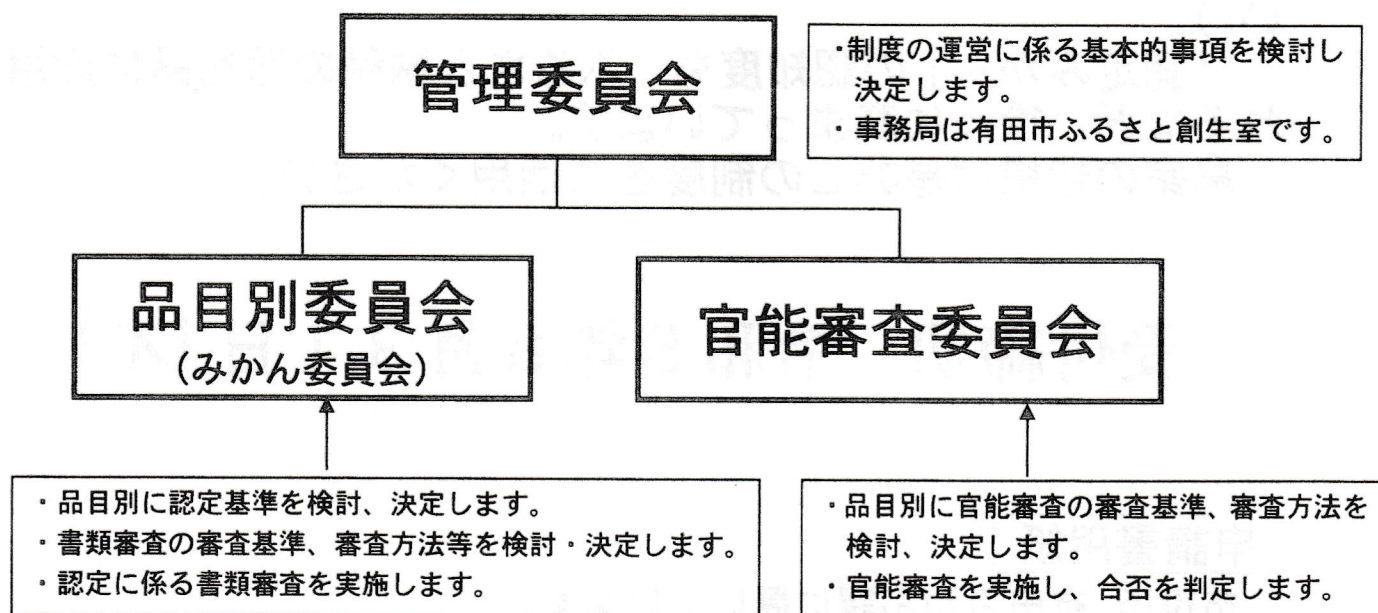
有田市役所 有田みかん課
〒649-0392 有田市箕島 5 0 番地
TEL 0737-22-3635 (直通)
FAX 0737-83-3108

有田市原産地呼称管理制度とは？

有田市では、より高い品質の農産物及び農産物加工品を提供していくことで生産情報を消費者へ開示し、消費者の信頼を得ながら地域の振興を図ることを目的とした「有田市原産地呼称管理制度」を創設しております。この制度では、味覚等による差別化を行い、原産地の個性や背景に係る明確化された基準に基づき公的機関が認定を行います。

平成22年度から温州みかんの果実を対象に制度をスタートし、平成23年度に温州みかんジュースを品目に追加しました。選りすぐりの高品質である『有田QUALITY』を認定し、消費者へアピールすることで、さらなる需要拡大を目指します。

制度を運営する組織として、全体を統括する「有田市原産地呼称管理委員会」、品目別の基準を検討・決定し、申請から審査までの運営を行う「品目別委員会」、官能審査を実施して合否を判定する「官能審査委員会」を設置します。各委員は生産者、流通関係者、消費者、学識経験者、食に関する専門家などで構成し、申請のあった商品について基準を満たすものかどうかについて公正厳格に審査し認定します。



審査の流れ

- ①農家からの認定申請
- ②みかん委員会による申請園地の現地審査
- ③農家から糖酸分析用のサンプル果実提出
- ④一次審査
- ⑤農家から官能審査用のサンプル果実提出
- ⑥官能審査委員会による官能審査により、認定・不認定が最終的に決定

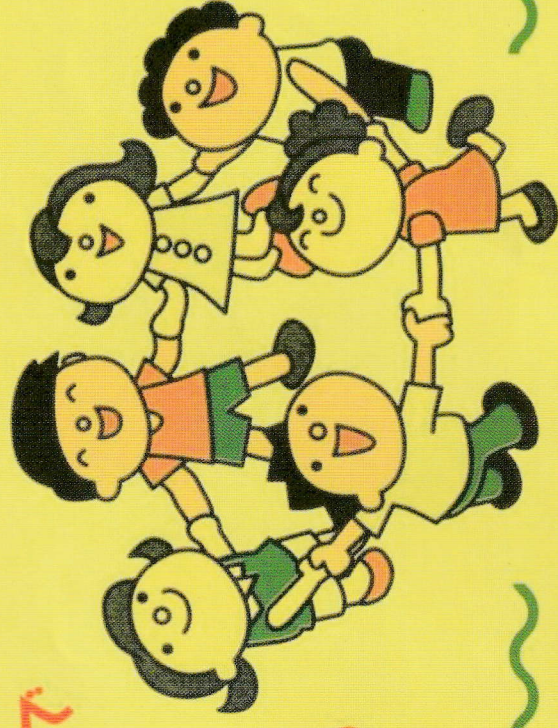
みんなであそんで育てよう有田の子



有田市の青少年に関わる様々な問題を明らかにし、安全かつ心身ともに健やかに育つために、私たち大人の果たす役割と責任を自覚し、市民総参加による地域ぐるみの健全育成活動をより一層充実・発展できるよう、ここにアピールいたします。



- ① 命の大切さを教え、生きるよろこびと思いやりの心を育てましょう。
- ② あいさつや感謝の気持ちを言葉に表す習慣を身につけさせましょう。
- ③ つらさや苦しさに耐える力を育て、心豊かであくましく生きる力を育てましょう。
- ④ お金や物を大切にすることを育てましょう。
- ⑤ 自然の美しさにふれ、その恵みに感謝する心を育てましょう。



有田市青少年育成市民会議



第5回 大阪交響楽団 特別演奏会 紀文ホール 名曲セレクション

～有田市で迫力のあるフルオーケストラを堪能！～

ラフマニフ：ピアノ協奏曲第3番 ニ短調 作品30
 チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 作品64

※曲間は変更になる場合があります。予めご了承ください。



2023
SUN

10/1

ピアノ
太田 糸音

指揮
高橋 直史

開場14:30 開演15:00 <約120分>

チケット 【全席指定】 ※未就学児の入場はご遠慮願います。

- 一般 2,000円 <当日券2,500円>
- 高校生 800円 <当日券1,000円>
- 小中学生 500円 <当日券 800円>

場所

有田市民会館 紀文ホール 

チケット販売中

販売場所 有田市民会館、イープラス <https://eplus.jp>

お問い合わせ 有田市民会館 〒649-0304 和歌山県有田市箕島46番地

主催 有田市民会館自主事業実行委員会
公益財団法人 日本交響楽振興財団

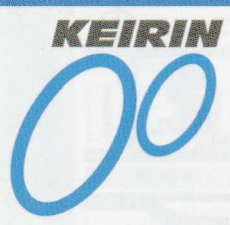
協賛 大和ハウス工業株式会社

TEL 0737-82-2626

受付時間 9:00～17:00
(休館日：毎週火曜・年末年始)



有田市民会館
イベント案内



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<https://jka-cycle.jp>



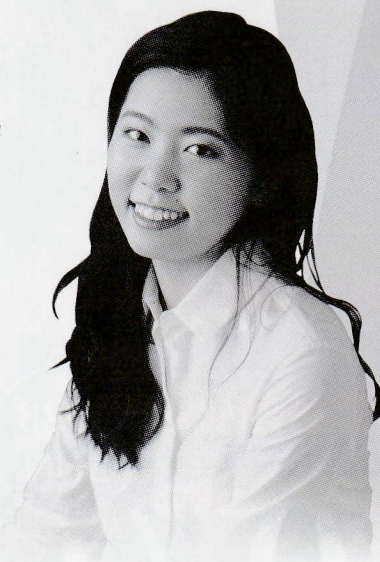
©飯島隆

高橋 直史 *Naoshi Takahashi*

東京藝術大学指揮科卒業、同大学大学院修了。
ミュンヘン音楽・演劇大学大学院指揮科修了(Meisterklassendiplom)。
文化庁派遣芸術家在外研修員としてバイエルン州立歌劇場で研鑽を積む。
その後はドイツでオペラ指揮者として活動をはじめ、
ブランデンブルク歌劇場客演指揮者、
オズナブリュック歌劇場専属指揮者兼コンペティートル、
エルツゲビルゲ歌劇場音楽総監督および同交響楽団首席指揮者を歴任。
2021年より日本に音楽活動の場を移し、
2022年4月より大阪交響楽団首席客演指揮者に就任。
また、金城学院大学文学部音楽芸術学科教授として後進の育成にも力を入れている。
これまでに、新日本フィル、読響、名フィル、セントラル愛知響、大阪響、東響、
ミュンヘン響、エルブランド響、アウグスブルク歌劇場、ブラハ国立歌劇場、
ピンゼル放送響等、オペラ公演、コンサートの双方において
国内外の多数のオーケストラと共演している。

太田 糸音 *Shion Ota*

コインブラ・ワールド・ピアノ・ミーティング優勝、仙台国際音楽コンクール第3位、
シドニー国際ピアノコンクール第6位など近年国際コンクールでの優勝・入賞を果たす。
ベルリン・ドイツ交響楽団、北チェコフィルハーモニー管弦楽団、
ポルトガル・フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、
関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、東京交響楽団、
日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団等の
オーケストラとの共演や、室内楽での活躍の場を広げる。
NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」やABCテレビ「キャスト」特集等メディア出演。
NHK Eテレで放送されたアニメ「クラシカロイド」作中では原曲演奏を担当した。
2018年度チャンネル・ピグマリオン・デイズアーティスト。
2000年大阪府生まれ。
東京音楽大学を特別特待奨学生として飛び入学した後に20歳で早期卒業。
現在は名古屋芸術大学大学院および明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学生として
ベルリン芸術大学に在学し、横山幸雄、ビョルン・レーマン、高橋礼恵の各氏に師事。
<https://www.shion-ota.com>



©飯島隆

大阪交響楽団 *Osaka Symphony Orchestra*

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。
初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。創設者である、永久名誉楽団代表・数島博子が
『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。
いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。
2001年1月に楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、'10年4月「大阪交響楽団」に改称した。
'92年1月にトーマス・ザンデルリックを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。
その後、曾我大介、大山平一郎、児玉宏、外山雄三の歴代シェフのもと、楽団は大きく発展を遂げてきた。
また、'22年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、
高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
'06年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO（当時）樋口武男氏が運管理事長を経て、'18年11月公益
社団法人大阪交響楽団理事長に就任。'20年10月に大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長を
バトンタッチした。
海外公演は'02年12月、日本・ルーマニア交流100周年記念として初のヨーロッパ公演を、また'03年3月には、日越
外交樹立30周年記念としてベトナム・ハノイ市にて公演を行っている。

楽団公式ホームページ (<https://sym.jp>)

Ariada Civic Hall, Kibara Hall

有田市民会館 紀文ホール

〒649-0304
和歌山県有田市箕島46番地
TEL 0737-82-2626
受付: 9時00分～17時00分
休館日: 毎週火曜・年末年始

有田市民会館
イベント案内>>>

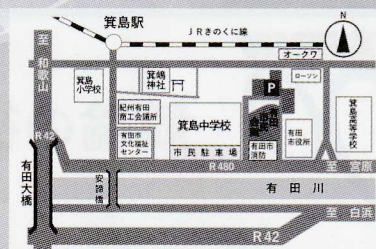


アクセス Access

海南ICより車で約25分
有田ICより車で約20分

箕島駅より徒歩約6分

無料駐車場19台
(うち、車イス駐車場3台)
駐車場の数に限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用のうえ
お越しください。



20年以上、母の愛を諦めなかった息子の実話

回覧

第29回

人権啓発市民のつどい

映画上映会&講演会



母さんが
どんなに
僕を嫌
いでも

太賀 吉田 羊 森崎ウィン 白石隼也 秋月三佳 小山春朋 斉藤陽一郎 おかやまはじめ 木野 花

監督：御法川 修 脚本：大谷洋介 原作：歌川たいじ「母さんがどんなに僕を嫌いでも」(KADOKAWA 刊)

主題歌：ゴスペラーズ「Seven Seas Journey」(キューンミュージック)

(C) 2018『母さんがどんなに僕を嫌いでも』製作委員会

2023年 **10月22日** 日 **13:00**~

**有田市民会館
紀文ホール**

入場無料

入場整理券が必要です。

- 8/25(金)より配布開始 (一人4枚以内)
- 配布場所：有田市民会館 / 市役所 市民課人権啓発係

一時保育あり

無料 要申込(1歳~小学2年生)

- 10/13(金)までに市役所人権啓発係まで申し込んでください

障がい福祉サービス事業所による商品の販売があります



箕島高等学校吹奏楽部

12時30分 開場
 13時00分 箕島高等学校吹奏楽部 演奏
 13時25分 映画上映 (日本語字幕あり)
 15時25分 歌川たいじ氏(原作者)講演
 16時25分 終了予定

【主催】有田市・有田市教育委員会・有田市連合自治会・有田市人権尊重委員会・有田市民会館自主事業実行委員会

法務省委託事業

【問合せ先】有田市役所 人権啓発係 TEL 0737-22-3558(直通) 有田市民会館 有田市箕島4番地 TEL 0737-82-2626

胸が張り裂けるような壮絶な過去と向き合い、母の愛を掴み取ろうとした息子の実話が映画化

『母さんがどんなに僕を嫌いでも』。胸が張り裂けるような言葉がタイトルのこの映画は、母親から拒絶され、友達からも愛されることなく育った青年が、母親を大好きな気持ちを諦めることなく運命と向かい合い、やがて

奇跡を引き起こした実話をもとにした作品だ。原作者である歌川たいじが実体験をもとに書き綴った原作のコミックエッセイは反響を呼び、小説化、そして遂に映画化されるまでになった。



STORY

歌川タイジ(太賀)は幼い頃から美しい母・光子(吉田羊)のことが大好きだった。

だが、家の中にいる光子はいつも情緒不安定で、タイジの行動にイラつき、容赦なく手を上げる母親だった。

17歳になったタイジは、ある日光子から酷い暴力を受けたことをきっかけに、家を出て1人で生きていく決意をする。

努力を重ね、一流企業の営業職に就いたタイジは、幼い頃の体験のせいで、どこか卑屈で自分の殻に閉じこもった大人になっていた。しかし、かけがえのない友人たちの言葉に心を動かされ、再び母と向き合う決意をする。

歌川たいじ氏(原作者) 講演

開始予定時間: 15時25分から [手話通訳あり]

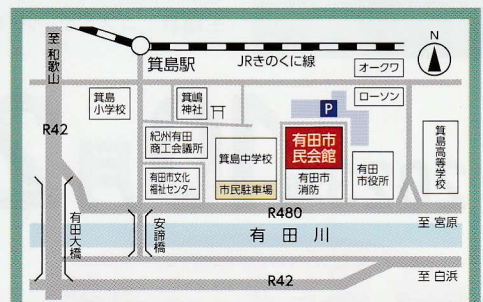


逆境力

— 折れない心を考える —

…… プロフィール ……

1966年、東京都生まれ。小説家・漫画家。1日10万アクセスを記録したブログ「ゲイです、ほぼ夫婦です」で人気を博し、2010年『じりラブ』でデビュー。2013年に伝説的コミックエッセイ『母さんがどんなに僕を嫌いでも』を刊行し、本作は2018年映画化。他の著書に『母の形見は借金地獄』『「おつきあい」の壁を乗り越え48キロやせました』などがある。2015年、『やせる石鹸』で小説家デビュー。NHK「ハートネットTV」に出演するなど、多方面で活躍。最新作は小説『バケモンの涙』。



【有田市民会館までのアクセス】

● 箕島駅より徒歩約6分
駐車場の数に限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用のうえお越しください。

- ・会場内での飲食、喫煙、また許可のない写真撮影、録音、録画は、固くお断りします。飲食はロビーをご利用ください。
- ・敷地内は駐車場を含め、全面禁煙となっています。
- ・開演後の入退場は制限させていただきます。途中入退場する場合は、係員の指示に従ってください。
- ・会場内での係員の指示及び注意事項に従わないで生じた事故に関して、主催者は一切責任を負いません。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

- ・手洗い、手指の消毒をお願いします。
- ・混雑を避けるため、会場の状況に応じて開場時間を早める場合があります。
- ・感染状況等により、公演を延期または中止する場合があります。

海草・有田地方文化協会

第33回

入場無料

芸能交流会

9月3日(日)

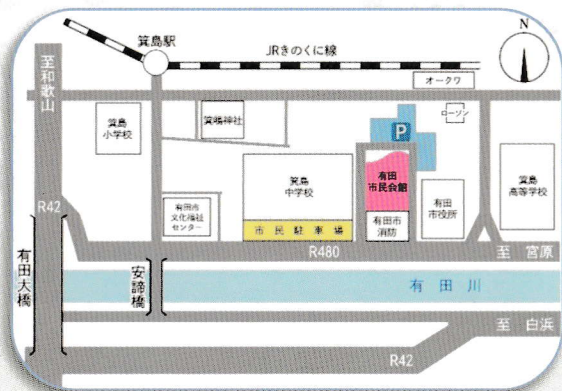
開場 13:00

開演 13:30

会場:有田市民会館 紀文ホール

出演:出演順

有田川町文化協会(金屋支部)	民謡	若穂会
湯浅町文化協会	民謡	千輪会
有田川町文化協会(清水支部)	舞踊	清水民謡教室
有田川町文化協会(吉備支部)	コーラス	ファミリーコーラスほほえみ
有田市文化協会	器楽	有田市吹奏楽団
広川町文化協会	ダンス	よさこい紀の国華天舞
紀美野町文化協会	詩吟	野上吟詩会
海南文化協会	歌謡	Miyabi Bito



主催:有田市文化協会
 共催:有田川町文化協会
 海南文化協会
 紀美野町文化協会
 広川町文化協会
 湯浅町文化協会
 後援:有田市教育委員会



お問合せ先

有田市文化福祉センター
 ☎ 0737-82-3221
 休館日:水曜日